

開発成果の
活用・普及
促進タイプ

研究開発代表者(TL) 勝本洋一 ソニー株式会社 メディカル事業ユニット 研究開発部門 統括課長

細胞をラベルフリー分析して標的細胞を採取



- 開発技術** ▶ 再生医療等の研究分野への貢献を目指し、標的細胞を染色せず生きたまま採取する単一細胞分析技術を装置化、応用例を創出すべく共用を実施した。
- 特徴** ▶ 細胞懸濁液中の個々の細胞のマクロな構造や物性をラベルフリー測定し分別します。
- 応用** ▶ 再生医療用細胞分取, 創薬支援, 工学・生物学・農学等の分野における基礎研究ツール
- ステータス** ▶ ■ 試し測定相談可能

開発概要

専用の使い捨てマイクロ流路チップを装置に装填し、試料(細胞懸濁液)をセットすると、装置が自動的に試料をロードし電氣的測定を実行、結果を表示します。
従来の表面抗原情報とは異なり、個々の細胞のマクロ構造、膜や細胞質に関する物性を測定し、細胞間の差異を調べるのに役立ちます。

論文・資料請求 ▶ yoichi.katsumoto@sony.com

